Eメールニュース「みやぎの九条」　NO.444

2025年9月1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45　フォレスト仙台5F
Tel：022-728-8812　　FAX：022-276-5160
http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/
mail:info@9jou.jp

宮城県内九条の会連絡会総会＆記念講演

「　参院選挙の結果と日本政治の展望　」

～憲法・平和・暮らしをめぐって～

今回の参議院選挙では自公の政権与党が議会の過半数を割る一方、改憲を主張する参政、国民民主の政党が伸び、改憲をめぐる情勢が大きく変わりました。こうした情勢を受けて、戦争しない国づくりをめざす九条の会の活動方向についてお話していただきます。

日時：2025年9月20日（土）13：30～16：00

会場：フォレスト仙台2Fホール

講師：渡辺　治さん
（一橋大学名誉教授、九条の会事務局）

参加費：500円
（どなたでもお誘いあわせてご参加ください）

主催：宮城県内九条の会連絡会

連絡先：022-728-8812（みやぎ憲法九条の会）

講演会終了後に2025年度連絡会総会を開催します。

「大軍拡反対請願全国署名 9/29 現在)

宮城県内九条の会連絡会：215 筆　他団体：965 筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約：1180 筆

＊4 月 1 日より全国市民アクションの署名用紙が「税金はくらしの充実に　戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名(略称大軍拡反対請願署名)」に変わったので新たにでカウントしています。

＊「署名ハガキ付チラシ」を宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数をお送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

＊署名は県名よりしっかり書きましょう。「同上」「〃」は不可です。国会提出時チェックするために大変な苦労となっています。よろしくお願いいたします。

宮城県内九条の会連絡会の火曜日街頭宣伝

場所：仙台市中央通東二番丁　平和ビル前。　時間：12 時から 13 時まで。

実施日：9 月 2 日、9 日、30 日

9 月の「19 日行動」

19 日行動は 2015 年 9 月 19 日に 9 条に違反する「安保法制を強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

●仙台市 : 9 月 19 日(金)　12 : 00～13 : 00　　場所 : 仙台市中央通東二番丁　平和ビル前。

●石巻市 : 9 月 19 日(金)　15:00～16:00　　場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町 : 9 月 19 日(金)　13:00～13:30　　場所 : 涌谷公民館前交差点

●小牛田 : 9 月 19 日(金)　13 : 00～13 : 30　　場所 : 国道 108 号山の神神社前交差点

●気仙沼市 : 9 月 19 日(金)11 : 00～11:30　　場所 : クボ店前

●名取市 : 9 月 19 日(金)　13:00～13:30　　場所 : 名取駅西口前

●岩沼市 : 9 月 19 日(金)　15:30～　　場所 : 二木の松交差点

●仙南九条の会 : 9 月 19 日(金)11:00～11:30

場所 : 大河原町みやぎ生協大河原店前国道 4 号線交差点

9 月 3 日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Ｄａｙ！！

・午後 1 時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。

・名取市 : ヨークベニマル愛島店前交差点付近

・涌谷町 : 涌谷公民館前交差点

・宮城野原九条の会 : 坂下交差点

・小牛田 : 国道 108 号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

・宮城野原九条の会 23 日行動 : 9 月 23 日(火)13 : 00～13 : 30　坂下交差点

・鶴ケ谷地域九条の会 9 月 3 日(水)11 : 00～12 : 00　鶴ケ谷団地入口

・加茂九条の会 : 場所は泉区、北環状線と仙台・大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。

毎週月・水・金曜日の 7:30～8:15 の週 3 回“ウクライナに平和を・ガザに平和を”訴えてスタンディング

毎週(水)13:30～14:00 に実施していたスタンデイングは猛暑のため 8/28 まで中止し、てましたが 9 月より再開します。

毎週木曜日　13:30～14:00　”大軍拡・大増税 NO！”でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

公開講演会

「女川原発をめぐる使用済み燃料の乾式貯蔵問題について」

乾式彫像施設は確実な原発再稼働と老朽化後までの運転期間延長が目的で、乾式貯蔵施設の建設を止めれば女川原発 2 号機は運転停止になります。事故の危険はなくなっておらず、老朽原発を運転する危険を知って、知らせる活動が重要です。

日時：9 月 6 日（土）14:00～15:30

会場：宮城県保険医協会研修ルーム(仙台市青葉区本町 2－1－29 仙台本町ホンマビル４F)

講師：中嶋　廉さん（原発問題住民運動宮城県連絡センター）

参加方法:会場参加もしくはオンライン(Zoom ミーテイング)

共催：みやぎ反核医師・歯科医師の会、宮城県保険医協会　公害環境対策部

022－265-1667　FAX：022－265-0576　Ｅメール　miyagi-hok@doc-net.or.jp

「学術会議法人化法」は学問の自由の破壊！

～ザ・戦争のできる国づくり～

2020年、安倍政権を継いだ菅政権は、理由もないまま日本学術会議推薦の会員の内６名の任命を拒否しました。更には、2023年12月、岸田政権が、関係団体に説明もせず拙速に「改正国立大学法人法」を成立させ、“国立大学の自治・自律性”を破壊し”政府・財界による大学支配への道”を開きました。

日時：9 月 6 日（土）13:30～15:30

会場：仙台弁護士会館４F ホール(仙台市青葉区一番町 2-9-18)

講師：小野寺義象さん（みやぎ憲法会議）

　　佐久間敬子さん（命の水を守る市民ネットワーク宮城）

　　高橋輝雄さん（マスコミを語る市民の会）

参加費:無料

主催；マスコミを語る市民の会 宮城

　　問い合わせ先；090-9530-8558　080-6010-3022

命の水を守る学習講演会

「人権としての水か、商品としての水か」

全国の水道事業の 99%が水道管などの設備の更新に必要な資金を確保できておらず、その更新費用を水道料金だけで賄おうとすると平均で 8 割値上げする必要があるという調査結果を財務省所管の研究所が発表しました。しかし、設備更新費用のすべてを水道料金に転嫁するという考え方でよいでしょうか？「水道は生存権(憲法 25 条)を保障する公衆衛生向上のための事業」という基本に立ち返るべきではないか。

日時：9 月 7 日（日）14:00～16:00

会場：仙台弁護士会館４F ホール(仙台市青葉区一番町 2-9-18)

　　Zoom 参加もできます。ZoomURL は当会のホームページでお知らせします。

講師：氏家　仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費:500 円

Part. １　報告　「宮城の水道民営化の 3 年間―深まるブラックボックス化」

報告者：小川 静治さん(命の水を守る市民ネットワーク・みやぎ共同代表)

Part. ２　講演　「水道の設備更新・災害対策とその費用負担について考える」

講師：太田　正さん(作新学院大学名誉教授・仙台市水道事業経営検討委員会委員長)

主催：命の水を守る市民ネットワーク・みやぎ

連絡先：佐久間敬子法律事務所 022-267-2288　携帯 080-1673－8391(多々良)

戦争を語り継ぐ上映会（９月）例会

「広島グラウンドゼロ」～爆心地 500m　生存者たちの“原爆”～」

原爆の炸裂によって、ほとんどの命が一瞬で奪われた「爆心地・グラウンドゼロ」。広島で半径５００m以内にいながら、奇跡的に生き延びた７８人の詳細な記録が広島大学に残されていた。１１０時間に及ぶ証言テープに刻まれていたのは、彼らしか語ることができない爆心地の衝撃的な光景。最新科学で検証すると、核兵器が人間をいかに破壊していくか、その極限の真実が初めて浮かび上がってきた。（2025 年６０分）

■同時上映：「原子雲の下を生き抜いて～長崎・被爆児童の 80 年～」

日時：9 月 10 日（水）10：00～

会場：泉区加茂市民センター会議室

主催：戦争を語り継ぐ会（野原：022-378-0872、090-6226-2008）

布施辰治碑前祭＆講演会

「生きべくんば民衆と共に、死すべくんば民衆のために」石巻市出身の人権派弁護士布施辰治の命日にあたり碑前祭と講演会を開催します。合わせて、「石巻震災遺構」と「布施辰治碑前祭」の**旅**

開催日：9 月 13 日（土）

＜碑前祭＞

開催時間：　13：00～

会場：石巻市蛇田あけぼの南公園(石巻市あけぼの２丁目１３－９）

碑前祭終了後向陽地区コミュニテイーセンターへ移動願います。

＜講 演＞

演題：「奥の入会紀行」について

時間：14：00～15:30

会場：石巻市向陽地区コミュニテイーセンター(石巻市向陽町 4－9－11　0225－93－0013)

講師：成田　暢さん（元石巻市教育委員会博物館準備委員）

主催：布施辰治を顕彰する会(会長　松浦健太郎)

連絡先：022－265-1667　FAX：022－265-0576　Ｅメール　miyagi-hok@doc-net.or.jp

秋のバス小旅行ご案内「石巻震災遺構」と「布施辰治碑前祭」の旅

2011 年 3 月 11 日の震災・津波遺構をめぐりその記憶と教訓を受け継ぐとともに、布施辰治の業績について学びます。

日時：9 月 13 日(土)8：30～17：00

スケジュール：8：30　七十七銀行本店前集合→10:00「石巻市震災・津波遺構(震災遺構・門脇小学校、津波伝承館、復興祈念公園)→11：50　昼食(元気市場)→13：00「布施辰治碑前祭と講演会」→7：00　七十七銀行本店前解散

定員：25 名(先着順)

参加費：3000 円(30 歳以下 1000 円、震災遺構入館料含む)。昼食は自費。

参加申込：国賠同盟役員の方々へ(担当事務局)

三島隆司(070-5321－3109) 村主由美(090-5236－5498)

国賠同盟事務所へ FAX で氏名、住所、電話番号をお知らせください。

FAX　022－222-6450

申込締切：9 月 5 日(金)

主催：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟宮城県本部、同仙台支部　022－222-6458

2025 年度前期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」全 5 回

「吉野作造の東アジアをみる眼」

～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか～

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を伝えようとしたかを「現代」から見つめたり、普段着の作造の姿をみてみましょう。中国論として「支那革命小史」(1917 年 8 月)、朝鮮論として「朝鮮統治策」(1918 年 10 月)、「第三革命後の支那」(1921 年 2 月)を読み進めていきます。

日時：第 5 回 9 月 13 日（土）14:00～16:00

会場：吉野作造記念館

講師：氏家　仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費:無料（常設展、企画展別途有料）

入館料：一般 500 円　高校生 300 円　小・中学生 200 円

主催：吉野作造記念館　電話 0229-23-7100　Fax0229-23-4979

申込：事前申込が必要です。「氏名、住所、電話番号、参加希望日」を明示の上、電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください。

E-mail；yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

宮城女性九条の会　　第 54 回憲法講座・定例総会

私たちのくらしと憲法

日常生活で意識することはありませんが、憲法は私たちの日常生活と深く関わり、権利を保障し、平和な社会を築くための基盤となっています。憲法を理解し、その理念を尊重することが、より良い社会を築くために重要です。

日時；９月 14 日（日）　13：30～15：10

会場；仙台市市民活動サポートセンター 4F 研修室 5

講師；山田いずみ氏（弁護士）

参加費；300 円　＊予約不要　＊男女どなたでもご参加ください。

主催；宮城女性九条の会

〒980-0011 仙台市青葉区上杉2-1-10 仙台 YWCA会館内

連絡先；電話；090-5832-6836　　FAX；022-241-0429

南小泉・蒲町学区 9 条の会 10 周年記念音楽会

～愛と平和を願うコンサート～

日時；9 月 15 日（月祝）　13：30 Open　14：00 Start

会場；若林区文化センター　展示ホール　（1F）

出演；野崎 廉 ･･･ドブロギター　　宍戸素子 ･･･ピアノ

大川奈美恵 ･･･朗読と歌

参加費；無料　（定員 60 名）　＊どなたでもご参加ください。

主催；南小泉・蒲町校区九条の会

連絡先；松尾重信　（若林区中倉3-16-8　電話；022-231-2712）

鶴ケ谷地域九条の会「憲法Ｃａｆｅ」

終戦から 80 年、改めて「戦争医学犯罪」を問う

日本がアジアの各地を侵略していた頃、軍の要請で日本人医師が非人道的な医療行為「戦争医学犯罪」を行っていました。よく知られたものが、旧満州ハルビン郊外にあった関東軍防疫給水部（７３１部隊）で、細菌兵器開発を目的として行われた医学研究があります。そこでは被験者の命を奪う人体実験がおこなわれました。このような犯罪行為を、二度と繰り返えさせてはなりません。そのためにも、戦後 80 年を機に、この戦争医学犯罪がどのように行われ、戦後どのような総括が行われてきたかを、しっかりと検証してみる必要があります。みなさんと話し合いましょう。

日時：9 月 28 日（日）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会場：鶴ケ谷市民センター第一会議室(仙台市宮城野区鶴ケ谷 2 丁目)

講師：刈田啓史郎さん

（「戦争と医の倫理」の検証を進める会会員、鶴ケ谷地域九条の会共同代表）

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

連絡先：篠原富雄（090-8780－8091）

～どこにも行き場のない「核のゴミ」～

「六カ所再処理工場」と核燃料サイクルの真実

東北電力は、女川原発2号機の使用済核燃料の乾式貯蔵施設の建設を強行しようとしています。貯蔵はあくまで「一時的」で、青森県六ヶ所村の再処理工場に運び出すとしていますが、六ヶ所再処理工場は1997年に竣工予定だったにもかかわらず、27回も延期を繰り返しています。

現在、国は「原発回帰」政策を、女川原発2号機の再稼働を皮切りにしゃにむに推し進めていきすが、そのアキレス腱ともいえるのが、この「核のゴミ」の問題です。

日時：9 月 28 日（日）13:30～ （13 時開場）

会場：仙台市戦災復興記念館 4F 研修室（仙台市青葉区大町 2 丁目 12-1）

講演；山田清彦さん（核燃サイクル阻止1万人訴訟原告団事務局長）

参加費:無料　※Zoom ご希望の方はご連絡下さい

主催；みやぎ脱原発・風の会

TEL ； 090-8819-9920（舘脇） hag07314@nifty.ne.jp

民主主義運動のルーツを訪ねる旅

～小作争議・前谷地事件～

日時：10 月 5 日（日）8:30～17:00

参加費:3000 円

主催；日本国民救援会宮城県本部

TEL 022-222-6458

FAX 022-222-6450　（熊谷郁夫）

日米地位協定から安保３文書へ 琉球弧から日本の平和を考える
～東京・福島・宮城・山形連続講演会～

琉球弧・宮古島の軍事要塞化と戦争準備

政府は、沖縄南西諸島（琉球弧）で自衛隊基地配備をし、対中国戦を想定した高性能なレーダー、移動式ミサイル、大型弾薬庫の設置など、小さな島々が標的にされるリスクを高めています。住民の避難計画は住民全員の避難が想定されておらず、国民の命と暮らしを軽視した計画です。 今や沖縄だけでなく、日本全国に点在する自衛隊基地でも軍備が増強され、米軍との一体化が進んでいます。

今回の集会は、宮古島を拠点に刻々と進む事広に対し管鐘を鳴らし続ける清水早子さん。直接現状を伺える貴重な機会です。　沖縄の現状から日本の“いま”が理解できます。

日時：10月18日（土）14:00～16:30

会場：仙台弁護士会館４Fホール(仙台市青葉区一番町2-9-18)

講師：清水早子さん
（ミサイル基地いらない　宮古島住民連絡会共同代表）

参加費:500円　カンパ歓迎・学生無料

主催；琉球弧の軍事化に抗する市民の会・みやぎ

問い合わせ先；ryukyumiyagi925@gmail.com

「安重根と千葉十七・顕彰碑」の碑前祭

日時：10月26日（日）13:00～

会場；栗原市若柳大林町裏219　大林寺

参加費:無料

主催；「安重根と千葉十七・顕彰碑」碑前祭実行委員会
TEL 022-222-6458
FAX 022-222-6450　（横田有史）

憲法 9 条を守り生かす 宮城のつどい 2025

「被爆 100 年までに核廃絶を！～被爆 80 年の今年を出発点に」

日時：2025 年 11 月 2 日（日）12：00(開場)

13：00 開演　15:30　終了予定

会場:東京エレクトロンホール宮城　大ホール(宮城県民会館)

第一部

① 宮城のうたごえのコーラス「平和を歌う」

② 木村緋沙子さん挨拶「ノーベル平和賞への歩み」

③ 平和七夕 50 周年「高校生の皆さんからスピーチ」

第二部　講演

演題：「被爆 100 年までに核廃絶を！

～被爆 80 年の今年を出発点に」

講師：秋葉　忠利さん（前広島市長）

主催：みやぎ憲法九条の会

協賛：宮城県内九条の会連絡会

連絡先：022-728-8812　FAX：022－276-5160

＊どなたでもお誘いあわせてご参加ください。

編集後記

暑い天候が続いております。　皆さんお疲れ様です。

今回号から、編集者が交代して発行となっています。まだ慣れないこともあり手順に遅れ気味となりました。そのこともあり、今回号から月発行として、毎月 1 日の発行にさせていただきます。

内容や構成などの改訂も検討し、SMS、各種のリンク活用の工夫、そして、発行頻度についても整理して行きたいと思っています。

今後ともよろしくお願いいたします。　（事務局；阿部 比佐久）